

Cell free DNA を用いた次世代シーケンサーによる
multiplex 遺伝子解析の有効性に関する前向き観察研究

国立がん研究センター東病院 呼吸器内科

2017年12月7日 国立がん研究センター研究倫理審査委員会 第1.2版 承認

2018年9月14日 国立がん研究センター研究倫理審査委員会 第2.1版 承認

2017年8月3日 プロトコル案作成
2017年8月6日 第1版作成
2017年11月14日 第1.1版作成
2017年11月17日 第1.2版作成
2018年5月28日 第2版作成
2018年8月6日 第2.1版作成

研究代表者・責任者

国立がん研究センター東病院 呼吸器内科
後藤功一

研究事務局

国立がん研究センター東病院 呼吸器内科
糸谷涼、松本慎吾

目次

1. 研究の目的	3
2. 背景	3
3. 研究対象者の選定	6
4. 研究の方法及び期間	6
5. 測定費用	9
6. 本研究で得られた遺伝子解析結果の取り扱いと、研究成果・知的財産権等の帰属	9
7. 個人情報等の取扱い	10
8. 試料・情報の提供に関する記録の作成	10
9. 研究へ参加することにより期待される利益並びに、被験者への負担	10
10. 補償と費用負担について	10
11. 研究対象者等及びその関係者からの相談等への対応	11
12. 利益相反	11
13. 遺伝子変異陽性例における医師主導治験、企業治験への参加について	11
14. 試料・情報の保管及び廃棄の方法	11
15. 遺伝カウンセリング	12
16. 研究結果の公表	12
17. 研究機関の長への報告内容及び方法	12
18. 本研究に関する情報公開の方法	12
19. 研究組織	12
20. 参考文献	15